

# KYOWA RUBBER NEWS LETTER

秋涼の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。  
共和ゴムの寺阪です。

今年のNHK大河ドラマは渋沢栄一が主人公の「青天を衝け」ですね。NHKいわく、戦国大名、幕末志士以外は視聴率が取れないらしいですが、毎週楽しみにして観ております。

経営者としては、しっかりと「青天を衝け」を観て「渋沢栄一」から学び取れるところを探したいと思っております。

500余りの企業の起業・創設に関わり、日本経済界の礎を築いた功労者ですが、同じく明治時代に大きく活躍した経済人である岩崎弥太郎、五代友厚とは、また違った方向性を持っていたことに注目しております。まず「道德経済同一説」です。道德なくして経済なし、経済なくして道德なし、という一見相反する2面性を持っております。特に明治時代ではまだこのような考え方自体がとても珍しく（二宮尊徳は江戸時代にも関わらず同様の説を唱えているので、その先見性には本当に驚かされます）その点で岩崎弥太郎、五代友厚と大きく違います。特に三菱財閥創始者・岩崎弥太郎は、まずは自社（三菱グループ）が大きくなり、強力な力を持つことで、世界で伍して戦えるという考え方でした。岩崎弥太郎は他社を市場から追い出し市場独占し利益を専有化する考え方でしたが、渋沢栄一は市場の寡占化はかえって市場の成長性を失うという考え方でした。例えばサントリーが創業者の鳥井信治郎氏が寡占化されたビール業界に参入できたのも、渋沢栄一のこういう考え方に賛同する協力が競合他社に居たからです。ついつい会社を営んでいると自社利益の最大化しか考えなくなってしまうがちなので、本当に色々と考えさせられます。

ただ創業時はどの会社も売上もない、利益もない、お金もない、「ないない尽くし」です。渋沢栄一が起業・創設に関わった500余りの企業も同様でしたが、渋沢栄一の理念が高すぎて大きく成長するまでに倒産の危機が何度も訪れるなど、どの会社も決して順風満帆ではなく、かなりしんどかったそうです。

近年、SDGsやESGが盛んに叫ばれてますが、こういう時代だからこそ渋沢栄一の「道德経済同一説」が再びまたクローズアップされると思っております。今年は引き続き「青天を衝け」をしっかり観て学びたいと思っております。

今後ともよろしく願いいたします。



代表取締役 寺阪 剛  
Takeshi Terasaka



<http://www.kyowa-r.com/>

KYOWA  
RUBBER  
NEWS  
LETTER

共和ゴムニュースレター 第69号  
2021年9月発行

ニュースレターのバックナンバーは  
弊社ホームページでご覧いただけます。

## 共和ゴム株式会社

### 本社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3  
Tel. 072-855-1039 / Fax. 072-855-1090

### 東京営業所

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F  
Tel. 03-5255-5133 / Fax. 03-6673-3505

### 栃木事業所

〒323-0057 栃木県小山市南小林439  
TEL:090-3268-1039 FAX:028-333-1169



2021.9 Vol. 69

# NEWS

## 01 アクシスフォーマーがTVで紹介されました!

朝日放送テレビ『おはよう朝日です』2021年7月20日(火) ふるさとOHA Tuber コーナーにて、弊社の「アクシスフォーマー (R)」が紹介されました。枚方の伏見 隆市長、枚方市 PR 大使 パナソニックパンサーズ今村貴彦選手、深津英臣選手とともに、弊社営業部 課長 林が出演させて頂きました。

放送直後から、たくさんの方に「見たよ～」とお声がけ頂きました。改めて感謝申し上げます。

本放送は、共和ゴム YouTube チャンネルからご覧いただけます。是非 QR コードからアクセスください。

[https://www.youtube.com/watch?v=7mDB\\_FZD5P4](https://www.youtube.com/watch?v=7mDB_FZD5P4)



## Sales Department

### 営業部門

歩車道境界・中央分離帯・地先境界 等の各種ブロックの目地施工に



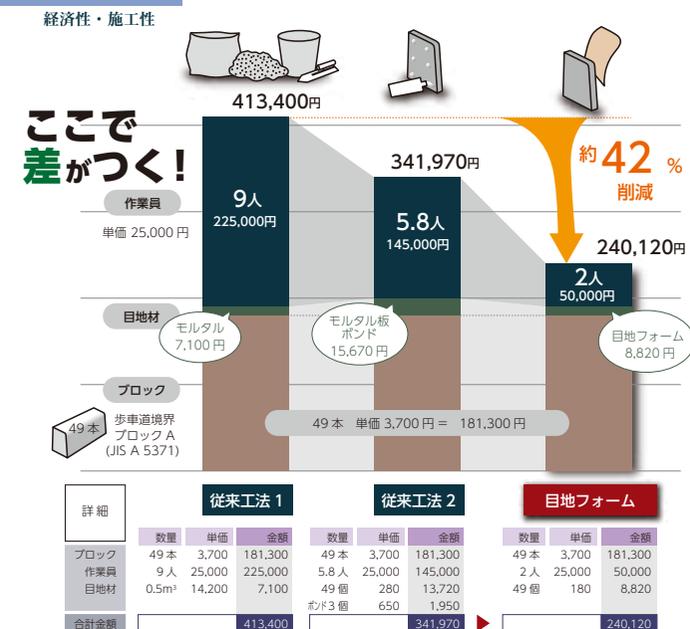
道路工事などに使われる歩車道境界ブロック、エプロンブロック、L型側溝、地先境界ブロック、中央分離帯ブロックなどの施工性大幅UPのため、2017年に発売して丸4年が経ちました。

従来工法は、職人さん達による手作業での目地工事で、多くの手間と時間が掛かってましたが、当社製品「目地フォーム」を使うと、職人でなく誰でも簡単に施工でき、かつ施工性は数十倍もUPするため、高齢化などにより職人不足が深刻な地域では急速に普及し、多くのお客様からご好評をいただいております。

また国土交通省が新技術の活用のため定めたNETIS(新技術情報提供システム)にも登録され、登録番号「KK-180046-A」を頂きました。

NETIS登録を契機に多くの国土交通省の物件にも多数採用されました。従来技術に対する技術の優位性等の活用調査効果も5件以上実施され、この活用調査結果に基づき、大学・産業界・研究機関等の有識者で構成される評価会にて、当社製品「目地フォーム」の技術的優位性などが認められ、最高評価の「VE技術」として認定され、登録番号「KK-180046-VE」が付与されました。

## コスト比較 歩車道境界ブロック A (JIS A 5371) 30m 施工例



各都道府県ごとにブロックの形状が違うため、形状ごとにトムソン型を製作し、この型を使って生産するという従来型の生産工程を大きく見直し、最新型の積層型NC自動裁断機(2000万円以上)を導入しました。これによりトムソン型が不要となり2次元CADデータさえあれば、自動で生産できるようになりました。よって納期も大幅に短縮でき、かつ多品種小ロットに対応できる体制が整い、目地フォームの更なる拡販に繋がりました。どんな断面形状でも初期投資不要で容易に生産できる体制が整っておりますので、気軽に当社営業担当にお問い合わせいただければ幸いです。

またコロナ禍のため従来型の訪問型営業ができにくくなったため、入札情報をもとに、落札業者(施工会社)への電話営業やDM配布などインサイドセールスに注力しております。まだまだ当社製品「目地フォーム」が普及していない都道府県や地域もあるので、しっかりとインサイドセールスによって製品PRを行い、更なる製品の普及に努めていきたいと思っております。

今後とも何卒宜しくお願い致します。

代表取締役 寺阪 剛